

**【測定対象】 汚染の軽度な土 (神奈川県内)**

OK の例：庭土、家庭菜園の畑、休耕地、果樹園、砂場など

NG の例：歩道や屋上などの堆積物や側溝や浸水マス、雨どい下などから採取したもの

**【検出限界】 50 Bq/kg 程度**

※ 土壌には、食品に比べて非常に多くの天然核種が存在します。弊所で使用している測定器は、検出器の性能からこれら天然核種と、I-131やCs-137、Cs-134の分離が困難な場合が多々あります。また、土壌に含まれる水分により、測定値は実際の値より低くなる傾向があります。よって、測定された値は、あくまでも目安とお考えください。

**測定の流れ** 予約後、宅配便などで土サンプルを送付(または持ち込み)いただきます。  
測定終了後、郵送にて結果をお知らせします(要 82 円切手)。

➤ 申込フォームはこちら [http://www.ycrms.net/dojou\\_booking](http://www.ycrms.net/dojou_booking)

**土サンプルの作り方／送り方** 500ml 分の土を用意し、ビニールに詰めて送ります。

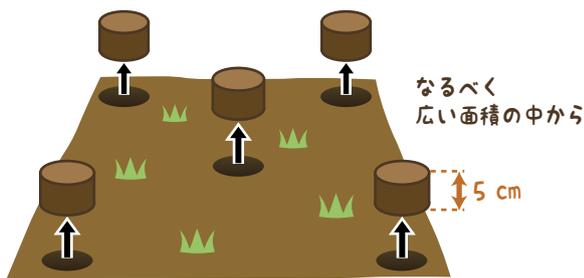
**1. 土壌の採取** 雨が降った後を避けて (過去3日以上降雨の無い日に) 採取してください。

※ 土壌が平時以上に水分を含んでいると、正しい測定ができません。

**採取の前に** 線量計をお持ちの方は、地面に直置きしたときの線量とご使用の機種を検体メモにご記入下さい。  
(線量計は汚染防止のためビニールで包み、10分くらい測定した平均値をお取り下さい)

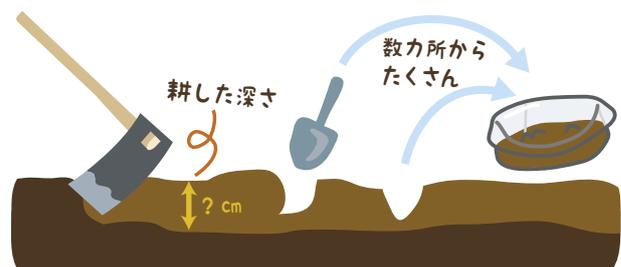
**耕されていない土(庭土など)の場合**

深さ5cmの土を、数箇所からとる。(5cmの印を付けた空き缶、球根植え器などを利用すると、正確に採取できます)



**耕された土の場合**

耕された深さまでの土を、数箇所からとる。(耕した深さをお知らせ下さい)

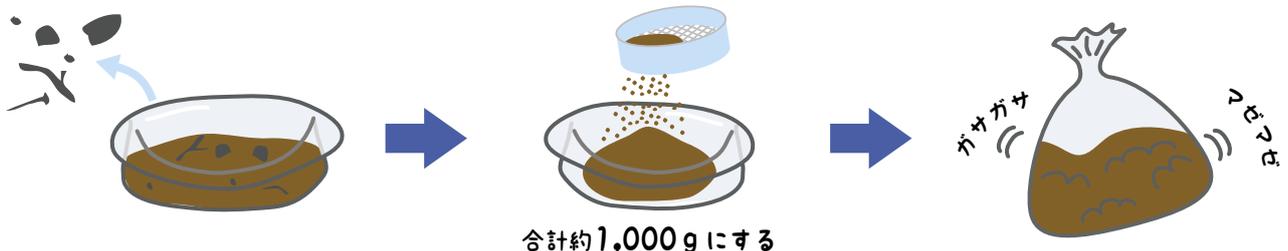


**2. 処理**

石やゴミ、枝、根などの異物を取り除き…

ふるいにかけ、約1,000g用意する。

大きな袋やバケツなどでよく混ぜる。



### 3. 袋詰め 2. で用意した土のうち、500ml分を ビニール袋に詰める

#### 用意するもの

- ・ 500mlを計量できる容器（ヨーグルトのカップ、タッパなど） … 1個
- ・ 厚手のビニール袋 … 2枚
- ・ 輪ゴム … 1つ
- ・ 油性マジック
- ・ 送付用の梱包材



- ① 500ml を計量できる容器に、ビニールをかぶせる。



#### 目盛りを確認!

※ 容器に目盛りがない場合は、あらかじめ 500ml の水を入れるなどして 500ml の位置を確認し、目印を付けておく。

- ② ギューギュー押しながら、土を 500ml のラインまで詰める。

※ 土壌の密度が薄くなると測定の精度が低くなるので、押し込みながらしっかりと詰め込むこと。

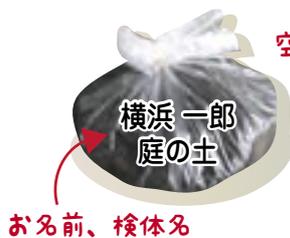
※ 500ml を超えないように注意してください。多すぎると測定器のフタが閉まらなくなり、測定できません。



500ml を  
超えないように



- ③ しっかりと 空気を抜き、袋の入り口を 輪ゴムで閉じ、油性マジックで 予約番号を書く。



お名前、検体名

#### 空気をしっかり抜くこと!

空気が入っていると、測定器のフタが  
閉まらず、測定できない場合があります

袋の外側や入り口に、  
土がつかないように注意!

線量計をお持ちの方は、土を詰めた袋にあてた  
ときの反応も検体メモにご記入ください  
("空間線量と変わらず"、"0.02  $\mu$ sv/h 上昇"など)

### 4. 送付

飛散防止のため ビニール袋を 2重にして梱包し、宅急便などで  
測定所に送付する(追加の検体情報があれば、メモを添付してください)。



#### ◆ご注意◆

- ・ 測定所でスクリーニングを行い、高濃度の数値が出た場合は、測定せずに土壌をお返しする場合があります。
- ・ 土の採取/測定予約は、事前に土地の所有者に許可を取ってください。

#### ◆お問い合わせ◆

ご不明な点は、[info@ycrms.net](mailto:info@ycrms.net) までお気軽にお問い合わせください。